



YANMAR

News Release

2021 年 1 月 13 日

ヤンマーホールディングス株式会社

農業 IoT サービス「スマートアシストリモート」と ウォーターセル(株)営農支援ツール「アグリノート」の連携



< 「アグリノート」と「スマートアシスト」の連携イメージ図 >

ヤンマーホールディングス株式会社のグループ会社であるヤンマーアグリ株式会社(本社:大阪市、社長:増田 長盛)は、IoT サービス「スマートアシストリモート」で生成した機械情報を、ウォーターセル株式会社(本社:新潟県新潟市、代表取締役社長:長井 啓友、以下「ウォーターセル」)が提供する営農支援ツール「アグリノート」上で利用できる連携サービスを、2021 年 3 月 3 日より提供開始します。

近年、農地集約による担い手農家の規模拡大で営農管理は複雑化し、それを管理する営農支援ツールには様々な機能が求められます。そこでヤンマーは、GNSS アンテナ及び通信端末を搭載した農業機械から発信された情報を基に、お客様の大切な機械を見守り、作業の見える化や効率化を図る「スマートアシストリモート」により得られた機械情報を、航空写真マップを使った視覚的な圃場管理や農作業記録などの情報を集約し、スタッフ間の情報共有をサポートする「アグリノート」で利用できる連携サービスを提供することで、営農に関わる日々の情報管理の効率化を実現します。

■ サービス概要

スマートアシストリモート搭載機をアグリノートに自動機体登録

GNSS アンテナ及び通信端末を搭載した農業機械から発信された情報をもとに生成される「スマートアシストリモート」の機械情報と「アグリノート」の ID を連携させます。それにより、アグリノートをご利用されるお客様は、スマートアシストリモートに登録している所有機の機体情報がアグリノートに自動登録されます。

当社とウォーターセルは、今後さらに連携機能の強化を進め、生産者の皆様の日々の営農をサポートするとともに、お客様のニーズに応えるとともに持続可能な農業の発展に貢献してまいります。

商品紹介ページ: <https://www.yanmar.com/jp/agri/support/smartassist/>

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、産業用エンジンを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開し、お客様の課題を解決するソリューションを提供しています。ヤンマーは“A SUSTAINABLE FUTURE-テクノロジーで、新しい豊かさへ。”をブランドステートメントに掲げ、次の 100 年へ向けて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

記載されている内容は発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【商品に関するお問い合わせ】

ヤンマーアグリ株式会社 お客様相談室

TEL: 06-7636-9298

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマー 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com